

## ◆ 今週のコメント

- ・ 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は0.27(11例)で、過去5年平均値を下回っているものの、本年度で最も多くなっています。年齢階級別では0歳～3歳が63.6%(7例)を占めています。
- ・ デング熱及びマラリアの報告が各1例あり、推定感染地域はいずれも国外(インドネシア、ザンビア)です。夏休み期間中であり、海外への渡航者の増加が予想されます。疑わしい症状が見られた際には、海外渡航歴の確認等を行っていただきますようお願いいたします。
- ・ 流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は、1.41(58例)で、依然として過去5年平均値を大きく上回る状態が続いています。年齢階級別では、4歳が25.9%(15例)と最も多く、次いで5歳が17.2%(10例)、3歳が13.8%(8例)で、2歳～5歳が69.0%(40例)を占めています。

## ◆ 今週のトピックス: <腸管出血性大腸菌感染症>

腸管出血性大腸菌感染症の報告が6例あり、本年度で最も多くなっています。詳細をトピックスに掲載しています。

## ◆ 発生状況

### 全数把握の感染症

- ・ 三類:腸管出血性大腸菌感染症 8例(28週追加分2例含む)【1月以降の累積報告数 21例】
- ・ 四類:デング熱 1例【1月以降の累積報告数 3例】
- ・ 四類:マラリア(卵型) 1例【1月以降の累積報告数 2例】
- ・ 四類:レジオネラ症(肺炎型) 2例【1月以降の累積報告数 7例】
- ・ 五類:クロイツフェルト・ヤコブ病(孤発性) 2例【1月以降の累積報告数 2例】

### 定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

| 定点              | 感染症名      | 定点当たり報告数 | 報告数 |
|-----------------|-----------|----------|-----|
| インフルエンザ*        | インフルエンザ   | 0.00     | 0   |
| 小児科<br>(降順5位まで) | ① 感染性胃腸炎  | 3.39     | 139 |
|                 | ② ヘルパンギーナ | 1.83     | 75  |
|                 | ③ 手足口病    | 1.44     | 59  |
|                 | ④ 流行性耳下腺炎 | 1.41     | 58  |
|                 | ⑤ 水痘      | 0.93     | 38  |
| 眼科              | 流行性角結膜炎   | 0.40     | 4   |

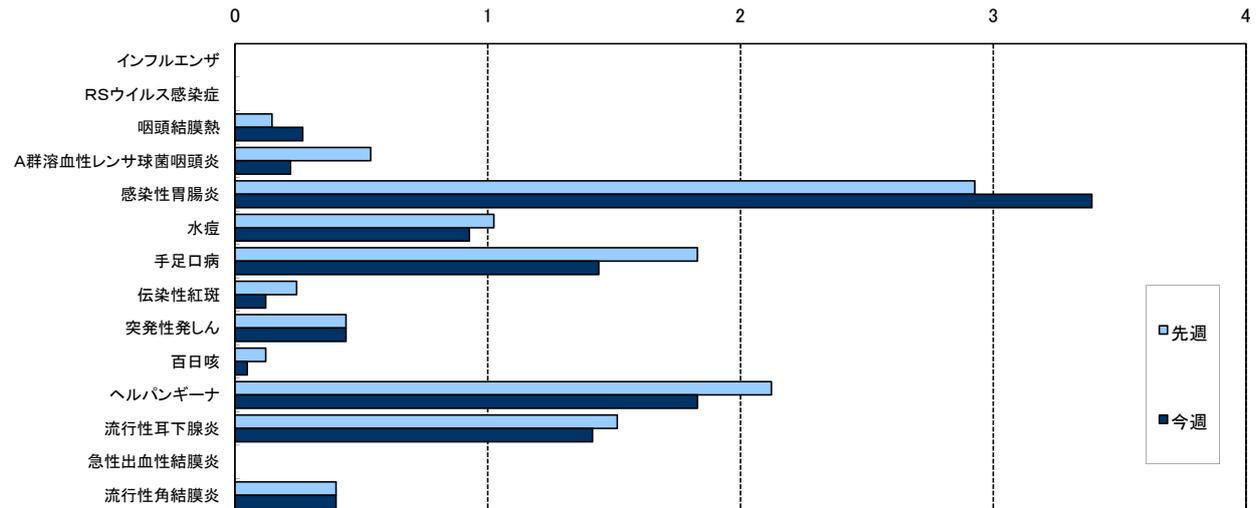
## 【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <腸管出血性大腸菌感染症>

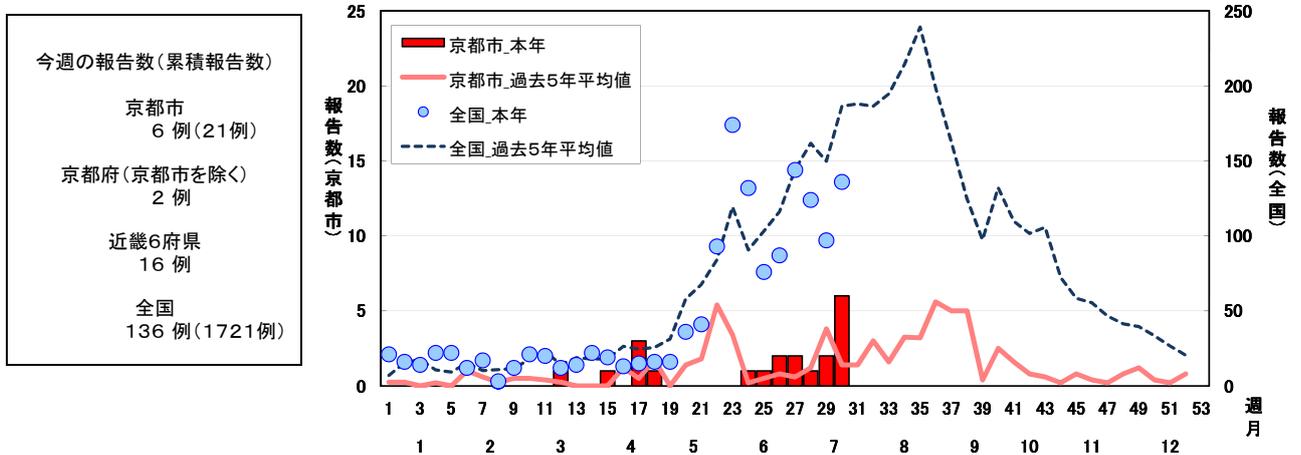
(注) 京都市のデータは、平成22年8月5日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。また、本情報での患者数は、届出医療機関所在地での集計で、患者の住所を示すものではありません。

# ◆ 発生状況の概況グラフ

## 1 今週(第30週)と先週(第29週)の定点当たり報告数の比較

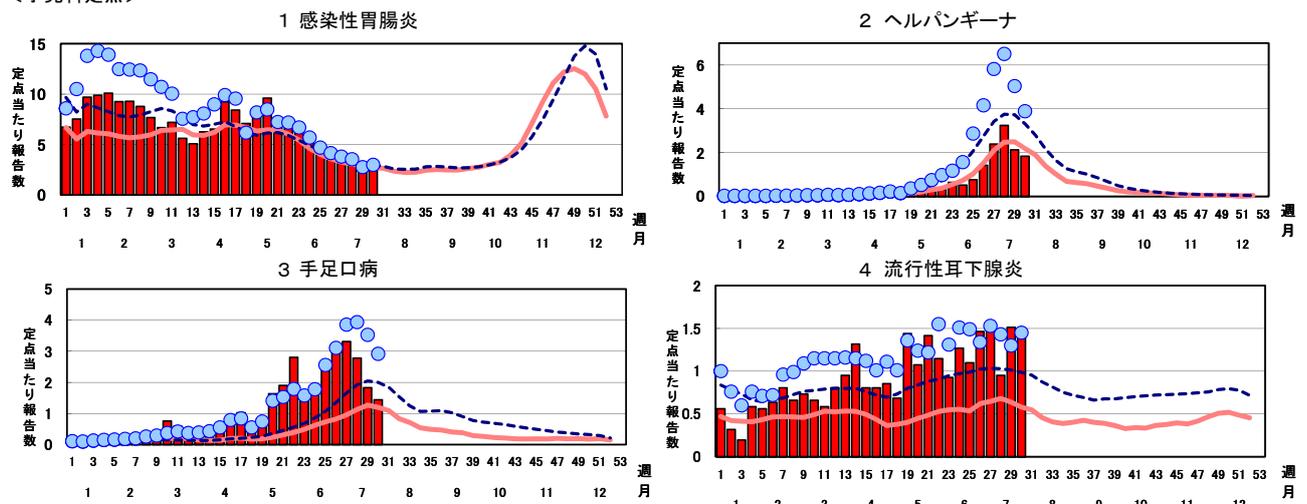


## 2 腸管出血性大腸菌感染症(三類感染症)の推移

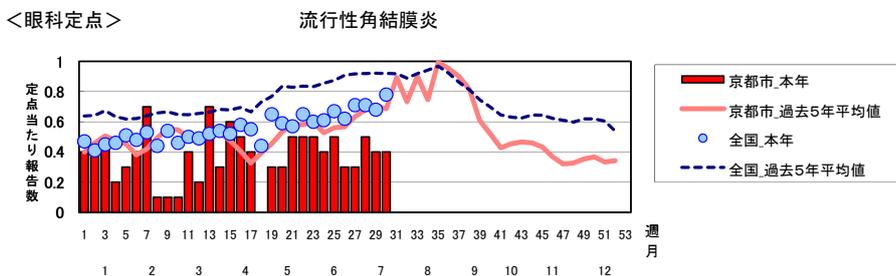


## 3 主な感染症の定点当たり報告数の推移

<小児科定点>



<眼科定点>



# 第30週(7月26日～8月1日)トピックス: <腸管出血性大腸菌感染症>

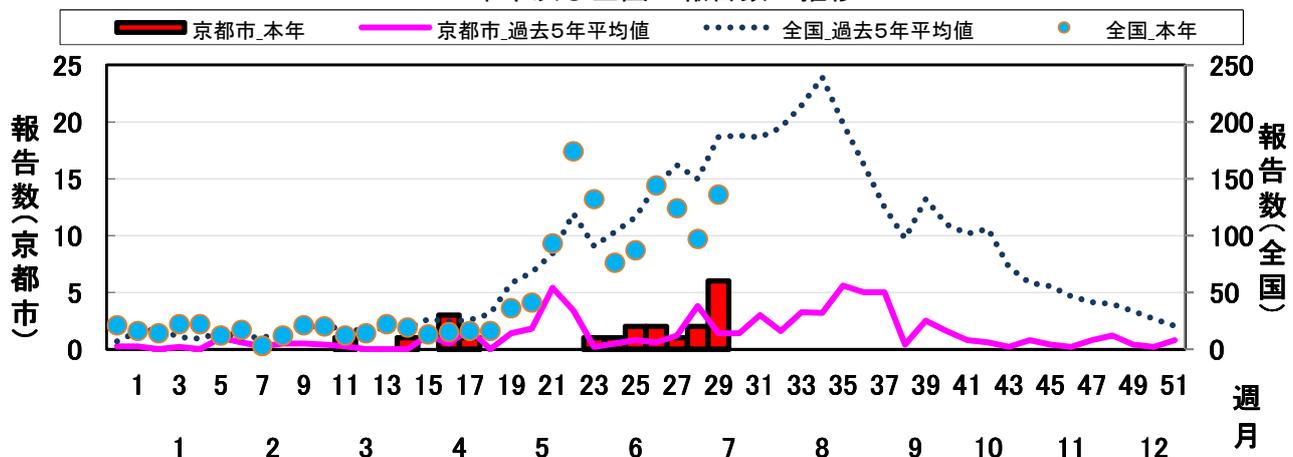
今週の報告は6例で、男性4例、女性2例、年齢は17～26歳です。血清型別毒素型は、すべてO157 VT1・VT2です。推定感染経路はすべて経口感染で、飲食物の種類は生肉(ユッケ)4例、不明2例となっています。

全国的に、7月～8月にピークを迎え、集団感染も見られます。生肉を介しての感染が多く見られますので、注意が必要です。

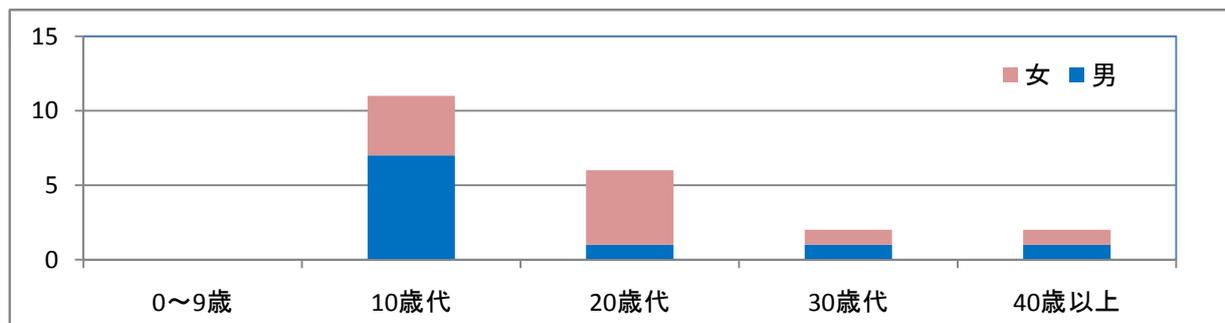
本年第1週以降の累積報告数は21例で、10歳代が11例、20歳代が6例、30歳代が2例、50歳代が2例となっています。血清型別毒素型別では、O157は、VT1・VT2が15例、VT2が1例、不明が2例。O111VT1・VT2が1例、O26VT1が1例、血清型不明VT1・VT2が1例です。腎毒性が強いVT2を含む毒素型が多く報告されています。

下痢症状等の患者を診察された場合には、本疾患を考慮の上、生肉(生レバー、ユッケ等)の喫食の確認、菌検査等を行っていただきますようお願いいたします。本疾患は、感染症法の三類感染症に定められています。診断された場合は、直ちに最寄りの保健センターに届出を行ってください。発生届出基準及び発生届出様式は、京都市ホームページよりダウンロードできますので、よろしくお願いいたします。( <http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000043726.html> )

本市及び全国の報告数の推移



第1週～第30週の年齢群(10歳階級)別性別報告数(n=21)



年別血清型別報告数

|      | 平成11年 | 平成12年 | 平成13年 | 平成14年 | 平成15年 | 平成16年 | 平成17年 | 平成18年 | 平成19年 | 平成20年 | 平成21年 | 平成22年<br>(第1週～第30週) | 総計  |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------------------|-----|
| O1   | 1     | -     | -     | -     | -     | -     | -     | -     | -     | -     | -     | -                   | 1   |
| O26  | -     | 8     | 8     | -     | 5     | 2     | 5     | 2     | 2     | 34    | 8     | 1                   | 75  |
| O91  | -     | -     | -     | -     | -     | -     | 1     | -     | -     | -     | 1     | -                   | 2   |
| O103 | -     | -     | -     | 1     | -     | -     | -     | -     | -     | 5     | -     | -                   | 6   |
| O111 | -     | -     | 1     | -     | -     | -     | -     | -     | 3     | 2     | 3     | 1                   | 10  |
| O121 | -     | -     | -     | -     | -     | 4     | -     | 1     | -     | -     | 1     | -                   | 6   |
| O145 | -     | -     | -     | -     | -     | -     | -     | -     | -     | 3     | 1     | -                   | 4   |
| O157 | 25    | 25    | 43    | 32    | 96    | 42    | 30    | 54    | 49    | 41    | 79    | 18                  | 534 |
| O165 | -     | -     | -     | 1     | -     | -     | -     | -     | -     | -     | -     | -                   | 1   |
| 型不明  | -     | -     | -     | 1     | -     | -     | -     | -     | -     | 1     | -     | 1                   | 3   |
| 総計   | 26    | 33    | 52    | 35    | 101   | 48    | 36    | 57    | 54    | 86    | 93    | 21                  | 642 |